

「到達目標及び目標到達の確認指標」

	到達目標		目標到達の確認指標
1 使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・教育に対する使命感や情熱を持ち、常に子供から学び、共に成長しようとする姿勢が身に付いている。 ・高い倫理観と規範意識、困難に立ち向かう強い意志を持ち、自己の職責を果たすことができる。 ・子供の成長や安全、健康を第一に考え、適切に行動することができる。 	1	幼児への愛情をもち、信頼関係を気づくように努めている。また、幼児の人権を尊重し、公平な態度で関わるができる。
		2	教員の使命や職責についての基本的な理解に基づき、自発的・積極的に自己の職責を果たそうとする姿勢を持っている。
		3	自己の課題を認識し、その解決に向けて、自己研鑽に励むなど、常に学び続けようとする姿勢を持っている。
		4	幼児の成長や安全、健康管理に常に配慮して、具体的な教育活動を組み立てることができる。
2 社会性や対人関係能力に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・教員としての職責や義務の自覚に基づき、目的や状況に応じた適切な言動をとることができる。 ・組織の一員としての自覚を持ち、他の教職員と協力して職務を遂行することができる。 ・保護者や地域の関係者と良好な人間関係を築くことができる。 	5	挨拶や服装、言葉遣い、規範に基づいた行動、他の教職員への対応、保護者に対する接し方など、社会人としての基本が身に付いている。
		6	他の教職員の意見やアドバイスに耳を傾けるとともに、理解や協力を得ながら、自らの職務を遂行することができる。
		7	園組織の一員として、独善的にならず、協調性や柔軟性を持って、校務の運営に当たることができる。
		8	保護者や地域の関係者の意見・要望に耳を傾けるとともに、連携・協力しながら、課題に対処することができる。
3 幼児・児童・生徒理解や学級経営に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・子供に対して公平かつ受容的な態度で接し、豊かな人間的交流を行うことができる。 ・子供の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解し、適切な指導を行うことができる。 ・子供との間に信頼関係を築き、学級集団を把握して、規律ある学級経営を行うことができる。 	9	一人一人の幼児の良さや可能性を伸ばすために、肯定的な関心をもって接することができる。
		10	幼児の言動を真摯に受けとめ、気持ちや健康状態、性格、生育歴等を理解し、公平かつ受容的な態度で接することができる。
		11	社会状況や時代の変化に伴い生じる新たな課題や幼児の変化を、進んで捉えようとする姿勢を持っている。
		12	幼児が自分らしさを発揮し、認め合える学級づくりに努めるとともに、園生活のリズムやルール等幼児と共に創る姿勢をもっている。

4 教科・保育内容等の指導力に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の内容を理解しているなど、学習指導の基本的事項（教科等の知識や技能など）を身に付けている。 ・板書、話し方、表情など授業を行う上での基本的な表現力を身に付けている。 ・子供の反応や学習の定着状況に応じて、授業計画や学習形態等を工夫することができる。 	13	幼稚園教育要領の内容を理解し、発達の見通しをもちながら指導案を作成することができる。
		14	幼児の興味・関心及び発達に即した環境の構成を考慮することができる。
		15	幼児一人一人が自己発揮して、意欲的に遊びに取り組むよう援助する方法をいろいろ考えて、実践することができる。
		16	幼児に対し、温かく愛情をもって接し、良さを見いだして認める言葉かけの重要性を理解して具体的に援助することができる。
		17	生活や遊びのモデルとなるように具体的に行動することができる。
		18	